

【講演者略歴】

【講演人简历】



豊島 浩二(Toyoshima Koji)

トヨタ自動車株式会社

トヨタ ZEV ファクトリー 副本部長

丰田汽车有限公司

丰田 ZEV Factory 副本部长

大阪府出身。1985年にトヨタ自動車(株)に入社し、ボデー設計部に配属。

カローラの設計室などで17年間ボデー設計に携わる。

2001年にレクサスLSの製品企画室に異動し、LS460とLS600hを担当。

その後、チーフエンジニアとして欧州向け商用車の開発を担当した。

2011年に次世代環境車全般を取りまとめる部署ZFにおいて、3、4代目プリウス、プリウスPHVのチーフエンジニアを務める。

2016年にEV事業企画室室長に就任し、同室にてEV事業の企画を開始。

その後、2018年トヨタZEVファクトリー部長、2019年ZEV B&D Lab部長を経て、2020年トヨタZEVファクトリー副本部長に就任し、現在に至る。

また、クルマの地域社会への貢献のため、災害に強い地域を目指した外部電源の普及活動「SAKURAプロジェクト」を主宰している。

大阪府出身。1985年进入丰田汽车公司，分配到车身设计部。在卡拉的设计室等投身于车身设计工作17年。

2001年调动到雷克萨斯LS的产品企画室，负责LS460和LS600h。之后，作为主管工程师负责面向欧洲市场的商用车的开发工作，

2011年在统括次世代环保车的部门ZF，担任3、4代普锐斯、普锐斯PHV的主管工程师。

2016年就任EV事业企画室室长，在同室开展EV事业的企画。之后历任2018年丰田ZEV Factory部长，2019年ZEV B&D Lab部长、2020年就任丰田ZEV Factory副本部长、至今。

另外，为给车辆的地区社会做贡献，以建立抗灾地区为目标，牵头负责外部电源的普及活动「SAKURA 项目」。